

住民記録システム

諸元表(第4.1版) 転出証明書

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数(繰り返し)	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	基本フォントサイズ(ポイント)	最小フォントサイズ(ポイント)	その他編集条件	
1	転出証明書	タイトル	「転出証明書」又は「転出証明書に準ずる証明書」と記載	1	無	全角	12	—	中央	—	18			
2		【再交付】	通常は空白、再交付の場合【再交付】と記載	1	無	全角	5	—	右	—	18			
3		【特例による転出処理済】	通常は空白、特例による転出処理が済んでいる場合【特例による転出処理済】と記載	1	無	全角	12	—	左	—	18			
4		届出日			1	無	日付型	11	和暦	左	—	9		
5		転出予定年月日又は転出年月日項目名	転出証明書の場合「転出予定年月日」、転出証明書に準ずる証明書の場合「転出年月日」と記載		1	無	全角	7	—	中央	—	9		
6		転出予定年月日又は転出年月日	転出証明書の場合「転出予定年月日」、転出証明書に準ずる証明書の場合「転出年月日」を記載		1	無	日付型	11	和暦	左	—	9		
7		転出先住所			1	無	住所型	40	—	左	○	9		
8		転出前住所			1	無	住所型	40	—	左	○	9		
9		転出前の世帯主	日本人の場合は【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】において記載 本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに、フリガナは出力しない		1	無	本人氏名型	40	—	左	○	9		
10		連番	異動世帯員の連番		1	無	半角	2	—	中央	—	9		
11		氏名	日本人の場合は【本人氏名型(日本人)】、外国人の場合【本人氏名型(外国人)】において記載		1	有	本人氏名型	23/3	—	左	○	9		
12		個人番号	先頭から「4桁+△+4桁+△+4桁」で記載		1	無	全角	14	—	左	—	9		
13		住民票コード	先頭から「4桁+△+4桁+△+3桁」で記載		1	無	全角	13	—	左	—	9		
14		生年月日	日本人の場合【生年月日型(日本人)】、外国人の場合【生年月日型(外国人)】において記載、不詳の場合はその旨を記載		1	無	日付型	11	和暦/西暦	左	—	9		
15		旧氏又は通称項目名	日本人の場合「旧氏」、外国人の場合「通称」と記載		1	無	全角	2	—	中央	—	9		
16		旧氏又は通称	日本人は「旧氏」、外国人は「通称」を記載		1	無	旧氏・通称型	23	—	左	○	9		
17		性別	「男」/「女」の別を記載		1	無	全角	1	—	左	—	9		
18		続柄			1	無	全角	10	—	左	○	9		
19		本籍又は国籍・地域項目名	日本人の場合「本籍」、外国人の場合「国籍・地域」と記載		1	無	全角	5	—	中央	—	9		
20		本籍又は国籍・地域	日本人は【本籍型】、外国人は「国籍・地域」を記載		1	有	本籍型全角	23/2	—	左	○	9		
21		筆頭者又は在留資格項目名	日本人の場合「筆頭者」、外国人の場合「在留資格」と記載		1	無	全角	4	—	中央	—	9		
22		筆頭者又は在留資格	日本人は「筆頭者」、外国人は「在留資格」を記載		1	無	本人氏名型	15	—	左	—	9		

住民記録システム

諸元表(第4.1版) 転出証明書

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数(繰り返し)	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	基本フォントサイズ(ポイント)	最小フォントサイズ(ポイント)	その他編集条件
23		法第30条の45区分項目名	日本人の場合「***」、外国人の場合「法第30条の45区分」と記載	1	無	全角/半角	10	—	中央	—	8		
24		法第30条の45区分	日本人の場合「*****」を記載	1	無	全角	20	—	左	—	9		
25		在留期間等項目名	日本人の場合「***」、外国人の場合「在留期間等」と記載	1	無	全角	5	—	中央	—	9		
26		在留期間等	日本人の場合「*****」を記載	1	無	全角	12	—	左	—	9		
27		在留期間満了日項目名	日本人の場合「***」、外国人の場合「在留期間満了日」と記載	1	無	全角	7	—	中央	—	9		
28		在留期間満了日	日本人の場合「*****」を記載	1	無	日付型	11	西暦	左	—	9		
29		在留カード等の番号項目名	日本人の場合「***」、外国人の場合「在留カード等番号」と記載	1	無	全角	8	—	左	—	9		
30		在留カード等の番号	日本人の場合「*****」を記載	1	無	全角	12	—	左	—	8		
31		連番	異動世帯員の連番	世帯員分	無	半角	2	—	中央	—	9		
32		国民健康保険資格	資格なし/普通世帯主/擬制世帯主/世帯員	世帯員分	有	全角	5	—	中央	—	9		
33		基礎年金番号	基礎年金番号を先頭から「4桁+△+4桁+△+2桁」で記載する	世帯員分	無	半角	12	—	中央	—	9		
34		国民年金種別	該当なし/強制/任意/不明	世帯員分	無	全角	4	—	中央	—	9		
35		児童手当	「資格あり」/「資格なし」を記載	世帯員分	無	全角	4	—	中央	—	9		
36		介護保険	「資格あり」/「資格なし」を記載	世帯員分	無	全角	4	—	中央	—	9		
37		後期高齢者医療保険	「資格あり」/「資格なし」を記載	世帯員分	有	全角	4	—	中央	—	9		
38		発行番号	記載例:「20200502 ●●市 本庁1 プリンタ001 011 1/2」	1	無	全角/半角	32	—	左	—	9		
39		確認事項	転出証明書に準ずる証明書の場合、左詰め「この証明書は、転出証明書の代わりに、転入届に添付すべき書類として発行したものである。」と記載	1	無	全角	42	—	左	—	11		

住民記録システム

諸元表(第4.1版) 転出証明書

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数(繰り返し)	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	基本フォントサイズ(ポイント)	最小フォントサイズ(ポイント)	その他編集条件
40	転出証明書 (QRコード)	届出日	改ざん防止のため、年月日が1桁の場合は左に詰めて記入	1	無	日付型	11	和暦	左	—	9		
41		転出予定年月日	改ざん防止のため、年月日が1桁の場合は左に詰めて記入	1	無	日付型	11	和暦	左	—	9		
42		転出先住所		1	無	住所型	40	—	左	○	9		
43		転出前住所		1	無	住所型	40	—	左	○	9		
44		転出前の世帯主		1	無	本人氏名型	40	—	左	○	9		
45		QRコード共通	J-LIS既存住基改造仕様書インタフェース編の転出証明書情報通知レイアウトのうち、世帯共通部分をCSVにて出力 ○ 転出証明書情報送信(838Y)の該当項目: 項番8 あたらしい住所 ~ 項番21 対象となる人数 ○ データレイアウト: あたらしい住所市町村コード,あたらしい住所,いままでの住所市町村コード,いままでの住所,いままでの世帯主漢字,代表者役職名,代表者氏名漢字,転出届出年月日,転出予定年月日,対象となる人数 ○ サンプルをデータにした例: 13103,東京都港区虎ノ門2-2-1,13101,東京都千代田区霞が関2-1-2,住民 太郎,△△長(職務代理者),○○ ○○ 字,20200701,20200702,2	—	—	QRコード	—	—	中央	—			JIS X 0510:2018 Model2 誤り訂正レベル:L(7%) あるいはM(15%) M推奨 解像度:600dpi セルサイズ:0.21mm以上 文字コード:半角ASCIIと全角SJIS (SJISで表現できない文字は?に置き換える)
46		(共通)MJ+文字図形名	QRコード共通においてSJISで表現できない文字「?」がある場合は、データ項目の順且つ項目内に表記されている順に、該当するMJ+文字図形名をQRコード共通欄内「【MJ+文字図形名欄】」の記載の1行下から記載 記載例: MJ+000001	?の文字数分	無	半角	9	—	右	○	9		
47		連番	異動世帯員の連番	世帯員分	無	半角	2	—	中央	—	9		
48		氏名	日本人の場合及び外国人の場合、本人氏名型(日本人)・本人氏名型(外国人)ともに、フリガナは出力しない	世帯員分	無	本人氏名型	21	—	左	○	9		文字あふれはしても空白にはしない
49		QRコード個人	J-LIS既存住基改造仕様書インタフェース編の転出証明書情報通知レイアウトのうち、個人部分をCSVにて出力 ○ 転出証明書情報送信(838Y)の該当項目: 項番22転出者情報 ~ 項番67旧氏かな ○ データレイアウト: 住民票コード,個人番号,氏名漢字,氏名ふりがな,生年月日,性別,続柄,本籍市町村コード,本籍,筆頭者氏名漢字,国民健康保険の資格,国民健康保険の退職区分,基礎年金番号,国民年金の種別,児童手当の有無,介護保険の有無,後期高齢者医療保険の有無,第30条の45に規定する区分,在留資格,在留期間等,在留カード等の番号,国籍地域,在留期間の満了の日,記載年月日1,記載市町村コード1,削除年月日1,削除市町村コード1,通称1,記載年月日2,記載市町村コード2,削除年月日2,削除市町村コード2,通称2,・・・,通称16,備考,旧氏漢字,旧氏かな ○ サンプルをデータにした例: 12345678901,123456789012,住民 太郎,じゅうみん たろう,4,19900101,1,02,13101,東京都千代田区霞が関2-1,住民 太郎,1,0,1357924680,2,2,1,1,	世帯員分	—	QRコード	—	—	左	○			JIS X 0510:2018 Model2 誤り訂正レベル:L(7%) あるいはM(15%) M推奨 解像度:600dpi セルサイズ:0.21mm以上 文字コード:半角ASCIIと全角SJIS (SJISで表現できない文字は?に置き換える)
50		(個人)MJ+文字図形名	QRコード個人においてSJISで表現できない文字「?」がある場合は、データ項目の順且つ項目内に表記されている順に、該当するMJ+文字図形名をQRコード個人欄内「【MJ+文字図形名欄】」の記載の1行下から記載 記載例: MJ+000001	?の文字数分	無	半角	9	—	右	○	9		

住民記録システム

諸元表(第4.1版) 転出証明書

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数(繰り返し)	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	基本フォントサイズ(ポイント)	最小フォントサイズ(ポイント)	その他編集条件
51		仕様書版数	記載例:「第4.1版」	1	無	全角/半角	5	—	左	—	9		
52		発行番号	記載例:「20200502 ●●市 本庁1 プリンタ001 011 1/2」	1	無	全角/半角	32	—	左	—	9		
53		認証文	最終ページにのみ記載 公印欄に寄せる、公印に重ならない	1	無	全角	33	—	左	—	11		
54		公証(年月日)	最終ページにのみ記載、認証文から1行空ける、公印欄に寄せる、公印に重ならない	1	無	日付型	11	和暦	左	—	11		
55		公証(職務代理人)	最終ページにのみ記載、認証文から1行空ける、公印欄に寄せる、公印に重ならない、「都道府県名+市区町村名+長」又は「都道府県名+市区町村名+長(職務代理人)」と記載	1	無	全角	30	—	左	—	11		
56		公証(職務代理人名)	最終ページにのみ記載、公証(職務代理人)の1行下、公印欄に寄せる、公印に重ならない	1	無	全角	7	—	左	—	11		
57		公印	最終ページにのみ記載、職務代理人名の右横、職務代理人名と重ならない	—	—	イメージ	—	—	—	—			
58		公印(公印省略)	公印を省略する場合は、職務代理人名の後に「(公印省略)」を印字する	1	無	全角	6	—	中央	—	11		
59		公印(注釈)	公印の直下に任意の文言を印字する 例)「この印は黒色です」	1	無	全角	30	—	右	—	8		
60		転出証明書 (通称履歴)	タイトル	通称の記載及び削除に関する事項	1	無	全角	—	—	左	—	18	
61	氏名		【本人氏名型(外国人)】において記載	1	有	本人氏名型	21/3	—	左	○	10		
62	住民票コード		住民票コードを先頭から「4桁+△+4桁+△+3桁」で記載	1	無	全角	13	—	左	—	10		
63	作成年月日			1	無	日付型	11	和暦	左	—	10		
64	No			1	無	半角	2	—	左	—	9		
65	記載年月日			16	無	日付型	11	和暦	左	—	9		
66	記載市町村名			16	有	自治体名型	11/2	—	—	—	9		
67	削除年月日			16	無	日付型	11	和暦	左	—	9		
68	削除市町村名			16	有	自治体名型	11/2	—	左	—	9		
69	通称			16	有	旧氏・通称型	11/2	—	—	○	9		
70	発行番号		※機能要件5.5に準ずる 記載例:「20200502 ●●市 本庁1 プリンタ001 011 1/2」	1	無	全角/半角	32	—	左	—	9		
71	認証文		上記参照	1	無	全角	33	—	左	—	11		
72	公証(年月日)		上記参照	1	無	日付型	11	和暦	左	—	11		
73	公証(職務代理人)		上記参照	1	無	全角	30	—	左	—	11		
74	公証(職務代理人名)		上記参照	1	無	本人氏名型	7	—	左	—	11		
75	公印		上記参照	—	—	イメージ	—	—	—	—			
76	公印(公印省略)		上記参照	1	無	全角	6	—	中央	—	11		
77	公印(注釈)		上記参照	1	無	全角	30	—	右	—	8		

※:単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

住民記録システム

諸元表(第4.1版) 転出証明書

1. 項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数(繰り返し)	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応	基本フォントサイズ(ポイント)	最小フォントサイズ(ポイント)	その他編集条件
----	-----	-----	----	----------	------	---	-------	-------	---------	---------	-----------------	-----------------	---------

2. 構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白(上)※	最低余白(下)※	最低余白(左)※	最低余白(右)※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	転出証明書	A4(改ざん防止用紙)	縦	11	5	13	5	4	氏名	有	有	無	無	無	転出異動者全員	転出する住民の世帯内の記載順位	有り	1,2,3
2	〃(QRコード)	A4(改ざん防止用紙)	縦	11	5	13	5	4	—	有	有	有	有	無	転出異動者全員	転出する住民の世帯内の記載順位	有り	1,2,3
3	〃(通称履歴)	A4(改ざん防止用紙)	縦	11	5	13	5	1	記載年月日	有	有	有	有	無	転出異動者のうち通称履歴のある外国人の個人	転出する住民の世帯内の記載順位	有り	1,2,3

※:単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「—」を記入する。